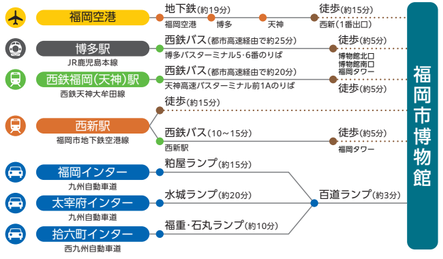
交通案内



展示室案内

常設展示室　「FUKUOKA アジアに生きた都市と人びと」をテーマとし、福岡の歴史と人びとのくらしを紹介しています。

企画展示室　歴史や文化に関するさまざまなテーマを設け、博物館収蔵資料や館外の文化財を展示します。4室あり、2か月程度で内容が替わります。

特別展示室　日本や世界各地の歴史や文化に関する多種多彩なテーマの展覧会を開催します。

体験学習室 みたいけんラボ　アジア各地、九州のおもちゃや楽器、衣服、生活の道具などがあります。自由に手にとることが出来ます。

利用案内

開館時間　午前9時30分～午後5時30分まで（入館は午後5時まで）
※7月22日から8月26日の金・土・日および山の日
並びに8月13日から15日は午後8時まで開館（入館は午後7時30分まで）

休館日　月曜日（月曜日が祝休日の場合は開館し、翌平日に休館）
※8月13日から15日は開館
※年末年始の休館日は12月28日から1月4日まで

常設展・企画展観覧料（共通） ※文化の日（11月3日）は常設展・企画展を無料でご覧いただけます。

区分	個人	20人以上の団体
一般	200円	1人につき150円
高・大生	150円	1人につき100円

※中学生以下無料
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳（上記の手帳を提示された方の介護者1人を含む）及び、特定医療費（指定難病）受給者証、特定疾患医療受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証、小児慢性特定疾病医療受給者証、福岡市・北九州市・熊本市・鹿児島市民で65歳以上が確認できるものもご提示の場合は無料。障害者手帳アプリ「ミライロID」も使用できます。

福岡市博物館
Fukuoka City Museum
〒814-0001
福岡市早良区百道浜3丁目1-1
T 092-845-5011 F 092-845-5019
https://museum.city.fukuoka.jp

	10月	11月	12月	年末年始休館日	2026年1月	2月	3月
特別展示室	10月　ディズニー・アニメーション・イマーシブ・エクスペリエンス　1月						2.21(土)　魔法の歴史スコープ ～見つめてみよう福岡の今～　～4.12(日)
常設展示室	FUKUOKA アジアに生きた都市と人びと					FUKUOKA アジアに生きた都市と人びと	
企画展示室 1	9.17(水)～　松永冠山と旧友泉亭杉戸絵　11.9(日)	11.12(水)　第37回新収蔵品展 ふくおかの歴史とくらし　2.1(日)				2.3(火)　花爛漫の江戸時代　～4.19(日)	
企画展示室 2（黒田記念室）							
黒田家名宝展示	9.9(火)～　関ヶ原戦陣図屏風　11.3(月・祝)	11.5(水)　諸侯旗幟屏風　12.27(土)			1.6(火)　国宝 刀 名物「圧切長谷部」　2.1(日)	2.3(火)　国宝 太刀 名物「日光一文字」　3.1(日)	3.3(火)　黒田如水の和歌と連歌　～4.5(日)
企画展示室 3	4.15(火)～　土の中のアクアリウム　11.9(日)	11.12(水)　第37回新収蔵品展 ふくおかの歴史とくらし　2.1(日)				2.3(火)　勾玉展　～5.6(水・休)	
企画展示室 4	9.9(火)～　アジアの激動と福岡ゆかりの人びと２　11.9(日)					2.3(火)　手仕事の美と技３ ―博多織―　～4.12(日)	

秋季～冬季の特別展のごあんない

特別展示室　**2025.10～2026.1**

ディズニー・アニメーション・イマーシブ・エクスペリエンス

ウォルト・ディズニー・アニメーション・スタジオと、ライトハウス・イマーシブ・スタジオの協力のもとお届けする、まるでディズニー映画の中に入り込むような体験を生み出すディズニー初の完全没入型イベントです。
2022年末に北米でスタートし、東京、大阪、富山、岩手、メキシコ、シンガポールと世界各地で巡回。そして、いよいよ福岡に初上陸！九州エリアは福岡のみで開催ですが、日本巡回の最終開催地となります！ディズニー・アニメーションの全く新しい世界にご期待ください。

©2025 Disney

特別展示室　**2.21(土)～4.12(日)**

魔法の歴史スコープ～見つめてみよう福岡の今～

このスコープは、歴史というフィルターを通し、福岡の今を見つめます。過去と現在を比べ見えてくる変わったもの、変わらなかったものを通して、過去と今とのつながりや福岡らしさ、今の社会が抱える問題などにも思いを巡らせることができます。その先には、未来を見据え、創造していく視点も生まれてくるでしょう。
さあ、スコープを使うのはあなたです。博物館が作り出す魔法をぜひ体験してください。

秋季～冬季の企画展のごあんない

企画展示室 1・2・3・4　**11.12(水)～2.1(日)**

第37回新収蔵品展 ふくおかの歴史とくらし

福岡市博物館は、皆さまからの寄贈・寄託や購入によって多彩な資料を収集しています。本展では、令和４年度に収集し、整理と調査を終えた、考古・歴史・美術・民俗の各分野にわたる資料を、一堂に集めて公開します。

冬季～春季の企画展のごあんない

企画展示室 1・2　**2.3(火)～4.19(日)**

花爛漫の江戸時代

江戸時代、身分を超え多くの人びとが草花や花木をはじめとする植物を愛し、自ら育てる文化が広まりました。本展では、絵画資料などから四季を通じて花に親しんだ人びとの様子を紹介します。

企画展示室 3　**2.3(火)～5.6(水・休)**

勾玉展

よく知らないけれど見たことはある「勾玉」。勾玉のルーツは縄文時代にまでさかのぼることができます。本展では、市内の遺跡から見つかった勾玉をとりあげて、勾玉の歴史をひもときます。

企画展示室 4　**2.3(火)～4.12(日)**

手仕事の美と技３ ―博多織―

福岡市を代表する伝統工芸品の一つである博多織。本展では博多織の製品などを展示するとともに、その歴史や技法などもあわせて紹介します。

イベントのごあんない

福岡ミュージアムウィーク 2025　5.17(土)～5.25(日)

5月18日の「国際博物館の日」にあわせて開催する、福岡市内のミュージアムをお得に楽しむ9日間。期間中、福岡市博物館の常設展示室・企画展示室の観覧料が無料になります。※イベントの詳細はホームページ等でお知らせします。

トワイライトミュージアム　7.25(金)～8.24(日)

期間中の金・土・日と8月11日（月・祝）・13日（水）・14日（木）は午後8時まで開館時間を延長します。（入館は、午後7時30分まで）　※8月12日（火）は休館

常設展ギャラリートーク

毎月第３土曜日に、常設展示室内にて、学芸員が展示資料について解説します。事前予約不要、参加費無料です（常設展示室の観覧料は必要です）。

※詳細はホームページ・SNS等でお知らせします。

国宝 金印「漢委奴国王」

年に８回開催予定。常設展示室に常時展示している国宝の金印について解説します。

テーマでめぐる常設展

年に４回開催予定。広報誌「Facata」の特集「テーマでめぐる常設展」でとりあげた資料を中心に、展示室を案内します。

みんなのミュージアム

金印のレプリカをつかった封泥体験などのイベントを開催します。
※詳細はホームページ等でお知らせします。

※予定は変更する場合があります。最新情報は、当館ホームページ・SNSにてご確認ください。

企画展は、歴史・考古・民俗・美術の各分野の学芸員が企画しています。おもに、このような文化財からなる展示です。

古文書や歴史資料　発掘で出土した遺物　くらしの記録や道具　日本やアジアの古い美術品　いろいろな分野から